



## 第1章

# 方程式の大予言

## 第2章

# はじまりの特異点

- 蛙と悪魔 6
- ノストラダムスも真つ青 7
- つかいみちがわからない 9
- あなたも私も時空のゆがみ 11
- 存在のあなたへの視線 17
- 時空がゆがむ 19
- パンドラの匣をあけてしまった男 21
- 最大の予言 24
- 魔の領域へふみこんだ方程式 26

- はじまりの問い 28
- 「真実」の独占 29
- 神話と科学はそっくり 31
- 北欧で考えたこと 32
- ニュートンの呪縛 35
- かなしき時計帝国 37
- バック・トゥ・ザ・ゼロ 39
- 君子あやうきに近寄らず 42
- 神棚の方程式 43
- 特異点という難問 45
- ペンローズの発見したこと 46

### 第3章

## 思考の堂々めぐり

- アフリカの荒野でソクラテスと出会う 54
- 超能力者たち 55
- アインシュタインの先祖がここへ来た 56
- ドゴンの方程式 58
- ブラックホールにおちこむホワイトマン 60
- 無をめぐる禅問答 62
- タブーへの挑戦 64
- 無+物理法則=時空 65
- ラッキー・ユニバース 66
- すべてにさきだつ原因とは? 70
- 聖アウグスティヌスの知恵 71
- 第一原因をめぐる論争 74
- 思考の堂々めぐり 80

### 第4章

## はじまりはなかった?

- ふたつの糸 84
- 東洋哲学の時空観 85
- 目的論的思考 87
- タオイストの宇宙 91
- はじまりもなく、おわりもない 92
- 先祖代々、子々孫々 94
- 時空の虫食い穴 96
- やっぱり神様が…… 97

第5章

隠された次元

時空のはじまり 102

あるのでもなく、ないのでもない 103

世界のはじまりは思考のおわり 105

隠された次元 115

デイヴィッド・ボームの「隠された秩序」 116

変わりつつある科学 121

第6章

瞑想する天才科学者

ノーベル賞のメツカ 124

瞑想する天才物理学者 124

はじまりの前になにかあったのか 126

最高知性と一体化する 131

意識が実在をつくりだす 134

神もまた知らず 134

# 究極の理論・大レース

- 究極の理論をもとめて 138
- きびしい条件 142
- 壮大な知の大レース 143
- アインシュタインの夢—力の統一理論 146
- なやましき結婚問題—量子重力理論 150
- スーパーストリングス・カルテット 152
- 百家争鳴、群雄割拠の時代 156
- 占い師ペンローズ登場 158
- 「採点」はじまる 159
- 友人をうしなってしまう？ 162
- 判定結果一覧表 164

## 終章

# ヴァチカンの奥の院にて

- 科学と神話 168
- 教皇庁の「知の戦略」 169
- 奥の院へ 172
- 膨大なデータ・バンク 173
- 超一流の科学者たちのサロン 175
- のこされた最大の謎 176
- 紳士協定のおわり 178
- 新たな知の胎動 180
- 蛙と人間 181

